



小ぶりで愛らしく…

# ま ぼ ゆ イソギクの花が目映く輝く。

朝晩の冷え込みに、過ぎゆく秋を感じさせる頃となりました。

国営ひたち海浜公園では現在、イソギクが開花しています。イソギクは属名の「*chrysos anthemon*」が「金の花」というラテン語に由来しているように、花びらの無い黄金色の小花が固まって咲きます。小春日和の穏やかな陽だまりに群れ咲く姿は、鮮やかな黄金色が葉色の緑に良く映え、蝶や蜂といった小さな虫たちが淡い香りに吸い寄せられるように花の蜜を吸いに来ています。

海浜エリアでは海を背景に、記念の森レストハウス付近では階段から見上げたり、噴水を見下ろしたり、園内の道沿いにこんもり咲いたり、園内各所で見るすることができます。

花の少ない時期ではありますが、晩秋の澄んだ青空の下で黄金色に輝くその姿をご覧くださいながら、園内散策をお楽しみください。



2012年11月20日撮影

## お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報宣伝チーム 青木・服部・和光

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。



現在開花中！  
11月下旬まで開花予定

# イソギク

キク科キク属／多年草／原産地：日本

花言葉：清楚な美しさ、感謝

イソギクは本州の千葉県以南の太平洋側に分布し、海岸の岩石地や崖などに群生する20～40cmの多年草です。

イソギクの名は、“磯に生える菊”ということから付けました。

葉の表面が濃い緑色、裏面が銀白色というコントラストが美しく、花びらのない鮮やかな黄色い筒状の花が密に咲きます。

イソギクは海浜部に自生しますが、当公園では右下記場所にてその花をお楽しみいただくことができます。



## 砂丘エリア「海浜テラス付近」

自生地である崖を思わせる岩間の間に咲く風情をお楽しみいただけます。



## 砂丘エリア「グリーン工房付近」

イングリッシュガーデンを思わせる小路をゆったり散策してみても、紺碧の海も見えます。



## 「記念の森レストハウス」前

日当たりのよい斜面に咲いています。階段の上からは、噴水や翼のゲートが見えます。



## サイクリングコース「常陸野サークル付近」

サイクリングで爽やかな風を感じながら、鑑賞できます。



## 「はまかぜ橋」付近

園内至る所でご覧いただけるので、散策しながらお楽しみいただけます。